

3 生涯にわたるスポーツの振興推進

- 1 スポーツ推進委員設置事業
- 2 市民体育大会開催事業
- 3 市民スポーツ振興事業
- 4 トップアスリート育成事業
- 5 スポーツエキスパート派遣事業
- 6 子どもの体力向上推進事業
- 7 ほたるいかマラソン開催助成
- 8 夢の教室開催事業
- 9 スポーツ・健康づくり推進事業
- 10 ウォーキングフットボール大会開催事業
- 11 宇津木杯ソフトボール交流大会開催事業
- 12 地域連携部活動推進事業
- 13 社会体育施設管理事業
- 14 テニス村管理運営事業
- 15 総合体育センター管理運営事業
- 16 総合体育センター整備事業
- 17 スポーツ・健康の森公園管理運営事業

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	スポーツ推進委員設置事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算	会計 01 一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	10 教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	05 保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目	01 保健体育総務費
根拠法令等	スポーツ基本法、スポーツ推進委員設置に関する規則		

事業の対象

誰・何に対して	
市スポーツ推進委員	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
市民のスポーツ振興のため、研修会の開催等により活動を支援し、資質の向上を図る。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
研修会、講習会等の参加人数	人	目標	150	200	200	200
		実績	132	234	209	
根拠						

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
①地域におけるニュースポーツの普及振興活動を行った。	
②市及び体育協会主催行事の企画、運営協力を行った。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
ニュースポーツ体験会、講習会開催数	回	計画	10	10	10	10
		実績	10	10	10	
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6
事業決算額・計画額			1,816	1,640	2,053	3,475
財源内訳						
国県支出金						
地方債						
その他						
一般財源			1,816	1,640	2,053	3,475

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	法律に定めて設置しており、生涯スポーツの普及、振興を図るため必要である。
有効性	高い	市、地域スポーツの振興を図るため、各種研修会などの開催、参加により資質向上を図る事業を実施している。
効率性	高い	事業の一部については、市体育協会等との連携により、事業の効率化を図っている。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	A
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	市民体育大会開催事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して	
一般市民	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
スポーツ振興、普及発展と健康の保持増進を図る。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
市民体育大会参加者数	人	目標	2,500	2,500	2,500	2,500
		実績	1,476	1,500	1,403	
根拠						
		目標				
		実績				
根拠						

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
①市体育協会を中心に、各競技種目を開催した。 ②市民スポーツフェスタ内で開会式を開催し、種目間の総合交流を図った。 ③競技運営を体育協会及び単位協会に委託し、競技団体の自立を支援した。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
競技種目数	種目	計画	24	24	24	24
		実績	24	24	24	
		計画				
		実績				
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6
事業決算額・計画額			1,745	1,745	1,745	1,745
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		1,745	1,745	1,745	1,745

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	広く市民にスポーツ活動に参加する機会と日頃の練習の成果を発揮する場を与えるとともに、市民の健康の保持増進や競技力向上を図る観点からも、必要性は高いと考える。
有効性	やや高い	市体育協会に加盟し活動する競技団体の全競技種目を開催するとともに、一部競技は県民体育大会の予選会として実施している。
効率性	高い	大会運営は市体育協会へ委託し、競技運営は各競技団体が行うことで効率的に事業を実施している。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・廃止の検討	B

事業の課題

歴史のある市民体育大会は、本市の総合競技イベントとして市民に定着しており、継続して実施していく必要があるが、児童数の減少等により競技人口の減少が懸念される。
--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	競技人口の減少については、本事業の取組で改善するものではなく、スポーツ振興や健康増進に関する施策全体で検討していく必要がある。本事業については、引き続き市体育協会ほか関係団体と連携して取り組んでいく。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	市民スポーツ振興事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して	
一般市民	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
市民スポーツ大会の開催、全国大会等出場者への激励費、スポーツ少年団への育成助成を行い、スポーツの振興を図る。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
全国大会等出場者数(個人)	人	目標	150	150	150	150	150
		実績	86	136	142		
根拠							
全国大会等出場者数(団体)	団体	目標	5	5	5	5	5
		実績	1	5	1		
根拠							

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)

①市民スポーツ大会(武道大会及び11種目)を開催した。	
②全国大会等出場者へ激励費を支給した。	
③スポーツ少年団へ育成助成を行った。	
④県民体育大会派遣への助成(市スポーツ協会委託事業)を行った。	
⑤遠征等助成事業(市スポーツ協会実施事業)に補助金を交付した。	
⑥室内温水プールに施設運営管理補助金を交付した。	
⑦総合型地域スポーツクラブに育成支援補助金を交付した。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
市スポーツ少年団登録人数	人	計画	550	550	550	550	550
		実績	570	561	560		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			1,928	18,345	18,993	22,459	18,699
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他		1	1	1	1	1
	一般財源		1,927	18,344	18,992	22,458	18,698

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	市民が参加しやすい大会の開催や、全国大会等へ県代表として出場した選手への激励費の支給、スポーツ少年団組織の育成など、生涯にわたるスポーツに親しむ環境整備のために必要不可欠である。
有効性	やや高い	市民スポーツ意識の高揚を図るため、必要な事業であるが、市民スポーツ大会開催については、種目変更や参加者層の拡大を図るため検討する必要がある。
効率性	高い	スポーツ大会の開催やバス運行補助、県民体育大会派遣については、市スポーツ協会へ委託している。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	A
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	水野 清康
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	トップアスリート育成事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予 算	会計 01 一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	10 教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	05 保健体育費
施策名	②競技力の向上	目	01 保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して	
市内アスリート	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
市スポーツ協会と連携しながら小学生から一般まで、各種競技種目での競技力向上を図る。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
北信越中学校体育大会出場者数	人	目標	30	30	30	30	30
		実績	62	20	13		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
①トップアスリート等専門家を招へいし、小中学生等を対象としたスポーツ教室等を開催した。	
②小学校低学年を対象とした運動教室を開催した。	
③激励費、選手派遣費、強化育成費を支給し、競技者の金銭的負担を支援した。	
④指導者と保護者を対象とした市民スポーツ大学を開催し、指導理論や指導方法に関する講習を行った。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
講習会、教室開催数	回	計画	18	18	18	18	18
		実績	5	7	8		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			3,175	4,069	4,210	4,775	4,775
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		3,175	4,069	4,210	4,775	4,775

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	市スポーツ協会、中学校体育連盟との連携により推進している。
有効性	やや高い	中長期的な視野で、全国大会で活躍する選手や世界大会へ出場する選手の排出を、市スポーツ協会や競技団体を協議しながら進めている。
効率性	高い	市スポーツ協会へ委託している。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	A
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	水野 清康
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	スポーツエキスパート派遣事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予 会計 01	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	算 款 10	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項 05	保健体育費
施策名	②競技力の向上	目 01	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して
市内中学校運動部活動所属生徒

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
中学校運動部活動において、顧問(教諭)のほか地域指導者の協力を得て競技力の向上を図る。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
北信越中学校体育大会出場者数	人	目標	30	30	30	30	30
		実績	62	20	13		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
①学校運動部活動の協力者としてスポーツエキスパートを派遣した。
②スポーツエキスパートは、顧問と取り組み内容等について協議し、生徒の活動補助及び競技力向上を図るための技術指導を行った。

活動指標(どの程度手段を実施したか)							
指標名		単位	R3	R4	R5	R6	R7
スポーツエキスパート派遣者数	人	計画	13	9	7	7	7
		実績	11	9	9		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			546	475	399	449	449
財源内訳	国県支出金		144	128	32	144	144
	地方債						
	その他						
	一般財源		402	347	367	305	305

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	競技・指導経験のない顧問・部活動への支援の必要性は極めて高い。
有効性	高い	専門的な指導が可能となり、上位大会出場の一助となっている。
効率性	高い	学校との連携により効率的に事業を進めている。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	B
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

中学校運動部活動の成果は、着実に出来ており今後も事業を継続する必要があるが、部活動の地域移行に伴い、学校部活動の配置とエキスパートの派遣について、学校側の要望等を協議しながら対応する必要がある。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	エキスパートを活用した指導者の確保、学校の働き方改革の推進に向けた協議会を行っている。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	子どもの体力向上推進事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	会計 01	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款 10	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項 05	保健体育費
施策名	②競技力の向上	目 01	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して
市内所園児、市内小中学校児童・生徒

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
市内小中学校児童生徒の体力の実態を把握し、学校と連携して、体力向上を図る。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
新体力テストの男女各学年の 全国・県平均を上回った種目 数(小学校8種目、中学校9種 目)	種目	目標	34	34	34	34	34
		実績	14	9	16		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
①保育所(園)、認定こども園、幼稚園で体力測定、市内小中学校児童生徒の新体力テストを実施、分析した。
②各学校における体力向上運動を推進した。(学童体育大会の実技指導、水泳授業の補助、スキー学習の補助)
③幼保小へプレイリーダーを派遣した。
④指導者研修会を実施した。

活動指標(どの程度手段を実施したか)								
指標名		単位		R3	R4	R5	R6	R7
市スポーツ少年団登録人数	人	計画	550	570	570	570	570	570
		実績	570	561	560			
プレイリーダー派遣事業への市内園児の参加者数	人	計画	500	500	500	500	500	500
		実績	391	380	375			
コスト(千円)				R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額				339	339	409	701	701
財源内訳	国県支出金			53	61	49	99	99
	地方債							
	その他							
	一般財源			286	278	360	602	602

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	コロナ禍におけるスポーツ実施機会の減少もあり、児童生徒の体力低下が一段と危惧されており、継続的に事業を進める必要がある。
有効性	高い	学校との連携により効率的に事業を進めている。
効率性	高い	H28より、幼稚園、保育所園とも連携し、成果の向上に努めている。
		各小中学校の体力向上推進委員との連携により効率的に事業を進めている。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	A
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	ほたるいかマラソン開催助成	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予 算	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	会 計	01
基本施策	5 生涯スポーツの振興	款	10
施策名	①スポーツ普及活動の推進	項	05
根拠法令等		目	01
			保健体育総務費

事業の対象

誰・何に対して
スポーツに関心のある者

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
本市の一大スポーツイベントとして定着しており、市内外からの参加者拡大を図り、健康の保持増進に役立てるとともに、本市のPRにも役立てる。

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
①著名なゲストランナーを招致し、参加者増加(特に市内参加者の増加)を図った。 ②WAVE滑川と連携し、観光PR等に努めた。 ③市民総参画のイベントとして定着化を図った。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	人	目標	700	3,500	3,500	3,500	3,500
		実績	—	1,887	2,675		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

活動指標(どの程度手段を実施したか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
市内参加者数	人	計画	200	500	500	500	500
		実績	—	131	324		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			1,134	2,000	2,000	2,000	2,000
財 源	国県支出金						
内 訳	地方債						
	その他						
	一般財源		1,134	2,000	2,000	2,000	2,000

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	本市の一大スポーツイベントであり、スポーツの機運を高めるとともにスポーツ振興や健康増進を図るほか県内外へ本市をPRするうえで重要な事業である。
有効性	高い	市体育協会が中心となり、市内関係団体との連携の下事業が進められている。
効率性	高い	市体育協会へ補助金として支出している。

総合評価

評価基準	評価
A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しの検討 D:事業の統合・休廃止の検討	A

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

通常開催として実施した。

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	夢の教室開催事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	会計 01	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款 10	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項 05	保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目 01	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して
市内中学校2年生

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
様々なアスリートを、特別授業講師「夢先生」として迎え、実体験等に基づく授業を通して、夢や目標に向けて努力しようとすることやフェアプレー精神、仲間を大切にする意識や態度を育む。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
夢シート返却率	%	目標	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
市内両中学校の2学年8クラスを対象に「夢の教室」を実施した。

活動指標(どの程度手段を実施したか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
実施学校数	校	計画	9	9	2	2	2
		実績	9	9	2		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			1,345	1,197	1,050	1,048	1,048
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		1,345	1,197	1,050	1,048	1,048

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	児童の将来や生き方を考え、心を育てる機会として効果があり必要である。
有効性	高い	(公財)日本サッカー協会「JFAこころのプロジェクト」推進室と連携をとりながら進めている。
効率性	高い	学校との連携により効率的に事業を進めている。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	A

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	スポーツ・健康づくり推進事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して
一般市民

事業の目的と達成度

意図（対象をどのようにしたいか）
「スポーツを通じた健康長寿社会等の創生」を目的に、健康増進の意識の醸成を図る。

事業の内容と活動量

手段（事業の内容・目的達成に向けた取組み）
①ウォーキングイベントを開催した。 ②スポーツ等の取組みに応じたポイントラリー（なめりかわ健康ポイント）を実施した。

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	スポーツを通じた健康づくりへの関心が高まりつつあり、引き続き取り組みを継続すべきである。
有効性	やや高い	スポーツ実施率の向上に向けて、スポーツ無関心層への働きかけを強化すべきである。
効率性	高い	なめりCANクラブや市民健康センターとの連携を強化すべきである。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	B

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	健康寿命の延伸を図るため、体力づくりのスポーツ活動や健康診断の受診等と連携した事業を展開し、幼児期から高齢者まで機会の創出に努めている。健康ポイントの参加者の増加を図るため、各施設利用者への周知やポスター・チラシ・SNSによる発信等を行っている。
新年度の予算要求事項（改革・改善案）	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	水野 清康
-------	-------	------	-------	-----	-------

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
なめりかわ健康ポイント申込数	枚	目標	1,000	1,000	5,000	5,000	5,000
		実績	810	1,210	194		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

活動指標(どの程度手段を実施したか)								
指標名		単位		R3	R4	R5	R6	R7
ウォーキングイベント 実施回数	回	計画		3	4	4	4	4
		実績		4	4	3		
朝の集いの参加者数	人	計画		1,000	1,000	1,000	—	—
		実績		366	342			
コスト(千円)				R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額				1,112	580	992	250	250
財 源 内 訳	国県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			1,112	580	992	250	250

事業の課題

若年層～中年層に健康意識を持ってもらい健康寿命を延伸するため、より、個々のスポーツ・健康づくりへの市民の関心を高める必要がある。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	ウォーキングフットボール大会開催事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	①スポーツ普及活動の推進	目	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して	
一般市民	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
スポーツ振興、普及発展と健康の保持増進を図る。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)								
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7	
参加者数	人	目標	100	200	100	150	200	
		実績	155	88	49			
根拠								
		目標						
		実績						
根拠								

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
①年齢差や経験の有無に関係なく、誰もが楽しく参加できる大会を開催した。	
②大会のほかにも体験会や研修会を開催し、ウォーキングサッカーの普及や振興を図った。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)								
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7	
体験会、研修会開催回数	回	計画	10	10	10	10	10	
		実績	4	4	2			
		計画						
		実績						
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7	
事業決算額・計画額			349	416	426	500	500	
財源内訳	国県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		349	416	426	500	500	

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	サッカー経験の有無に関係なく取り組める種目で、走ってはいけないという条件により、誰もが参加しやすいものであり、市民のスポーツ振興及び健康の保持増進にも必要である。
有効性	高い	市民のスポーツ振興に必要な事業であるが、より多くの市民が参加するために検討する必要がある。
効率性	高い	市サッカー協会等との連携が強化されるべきである。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	B
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

市内外への周知や多様な団体等への働きかけを工夫する必要がある。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	スポーツ推進委員を通じた体験会の実施や他市町村との連携を図っている。 老人クラブ等の各種団体とのイベント開催日の調整、市内各所へのポスター掲載、市公式SNS等での発信等、周知に努めている。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	宇津木杯ソフトボール交流大会開催事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予 算	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	会 計	01
基本施策	5 生涯スポーツの振興	款	10
施策名	①スポーツ普及活動の推進	項	05
根拠法令等		目	01
			保健体育費
			保健体育総務費

事業の対象

誰・何に対して
市内中学校ソフトボール部員(教室は、小学生や高校生も対象)

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
ソフトボールの普及や競技力の向上を図る。

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
①県内強豪チームを招いての交流大会を実施した。 ②オリンピックによるソフトボール教室を開催した。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
教室参加者数	人	目標	100	100	100	100	100
		実績	35	60	47		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

活動指標(どの程度手段を実施したか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
大会参加チーム数	組	計画	8	8	8	8	8
		実績	4	4	4		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			714	722	698	774	774
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		714	722	698	774	774

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	やや高い	少子化の中、市内中学校ソフトボール部を構成する部員数の維持ができています。
有効性	やや高い	ソフトボール教室に市内小学生がさらに参加するような対策が必要である。
効率性	高い	今後さらに市にソフトボール協会と連携を強化し、事業の効率化を目指したい。

総合評価

評価基準	評価
A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しの検討 D:事業の統合・休廃止の検討	B

事業の課題

講師委託先のNPO法人ソフトボール・ドリームの令和6年度末の解散が決まっている。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	令和7年度以降の開催可否について、新たな委託先の存否などの情報収集を行っている。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	水野 清康
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	地域連携部活動推進事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	③スポーツ環境の充実	目	保健体育総務費
根拠法令等			

事業の対象

誰・何に対して	
市内中学生	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
少子化の中でも、地域の子どもたちがスポーツに親しむ機会を維持、整備するとともに、教員の働き方改革を進めるため、休日の運動部活動の地域移行の推進に向けた実践研究を行い、その在り方を協議、検討する。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
参加生徒満足度	%	目標		80	80	80	80
		実績		82	88		
根拠							
保護者満足度	%	目標		80	80	80	80
		実績		86	82		
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
学校と地域が協働・融合した部活動、クラブ活動の具体的な方針等について実践研究を行う。 対象:バドミントン競技、バスケットボール競技、軟式野球競技、ソフトボール競技、陸上競技(5競技10部活動)	

活動指標(どの程度手段を実施したか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
活動回数(1部当たり平均)	組	計画		25	25	40	40
		実績		20	22		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額				332	1,713		
財源内訳				319	1,355		
国県支出金							
地方債							
その他							
一般財源				13	358		

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	国の方針でもあり、少子化が進む中において、本市の子どもたちがスポーツに親しむ機会・環境がなくなることがないよう、着実に進めていく必要がある。
有効性	高い	学校だけでなく地域でスポーツ環境を整備していくことは、持続可能性の高いスポーツ環境の維持につながり、本市の子どもたちがスポーツに親しむ機会が保障できる。
効率性	やや高い	様々な課題があり、容易に地域移行を進めることが難しい。関係団体等との協議や実証研修を継続し、本市の子どもたちにとってよりよいスポーツ環境の整備に努めるべきである。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	B

事業の課題

各関係団体の事情等もあり、容易に移行を進めることはできない。協議や実証研究を継続し、関係団体の連携を深める必要がある。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	増額
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	関係団体とのヒアリングや協議会を実施し、関係団体の連携強化に努めている。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	金森 淳史
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	社会体育施設管理事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	会計 01 一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	10 教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	05 保健体育費
施策名	③スポーツ環境の充実	目	02 体育施設費
根拠法令等	滑川市体育施設条例		

事業の対象

誰・何に対して	
市民	

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	
市内社会体育施設(下梅沢テニスコート等)の整備、利用促進やグラウンド開放に係る修繕により安全に利用できるよう努める。	

成果指標(どの程度意図が達成されたか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
下梅沢テニスコート利用者数	人	目標	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
		実績	7,328	10,598	11,704		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	
①下梅沢テニスコート等に係る管理運営及び修繕、改修により利用促進を図った。 ②学校グラウンド照明機器の修繕により安全な利用対策に努めた。	

活動指標(どの程度手段を実施したか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
学校体育施設利用者数(体育館、グラウンド)	人	計画	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000
		実績	92,020	106,060	104,288		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			5,626	4,837	8,042	8,852	8,852
財源内訳							
国県支出金							
地方債							
その他			1,133	1,215	4,626	5,000	5,000
一般財源			4,493	3,622	3,416	3,852	3,852

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	市民の身近なスポーツ施設として、本市スポーツ振興の重要な役割を担っている。
有効性	高い	計画的な施設管理に努めている。
効率性	高い	今後老朽化していく施設において、定期的な点検や計画的な修繕など、施設の長寿命化を図るため、対応していく。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	A

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	テニス村管理運営事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	会計	01
基本施策	5 生涯スポーツの振興	款	10
施策名	③スポーツ環境の充実	項	05
根拠法令等	滑川市みのわテニス村設置条例	目	02
			体育施設費

事業の対象

誰・何に対して	みのわテニス村の管理運営
---------	--------------

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	テニスコート、クラブハウス、健康休養施設について効率的に管理するとともに、利用率向上に努める。
------------------	---

成果指標(どの程度意図が達成されたか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
テニス村利用者数	人	目標	75,000	75,000	75,000	75,000
		実績	36,803	37,739	31,491	
根拠						
		目標				
		実績				
根拠						

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	①市内外テニス愛好者、学校部活動へ利用誘致を行った。 ②健康休養施設等の計画的な改修・整備を行った。
-----------------------	---

活動指標(どの程度手段を実施したか)						
指標名	単位		R3	R4	R5	R6
テニスコート利用者数	人	計画	20,000	20,000	20,000	20,000
		実績	1,870	1,894	1,483	
		計画				
		実績				
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6
事業決算額・計画額			39,959	37,692	35,429	49,038
財源内訳	国県支出金				1,200	
	地方債					
	その他					
	一般財源		39,959	37,692	34,229	49,038

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	市内外から利用される施設であり、今後とも事業を継続し運営していく必要がある。
有効性	高い	テニスコートの利用者数について、子どもの無料化が利用率向上に大きくつながっている。
効率性	高い	施設管理については、文化・スポーツ振興財団へ委託している。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	A

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	総合体育センター管理運営事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	会計 01 一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	10 教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	05 保健体育費
施策名	③スポーツ環境の充実	目	02 体育施設費
根拠法令等	滑川市総合体育センター条例		

事業の対象

誰・何に対して	市総合体育センターの管理運営
---------	----------------

事業の目的と達成度

意図（対象をどのようにしたいか）	本市におけるスポーツの拠点施設としての総合体育センターについて、効率的に管理するとともに、利用率の向上に努める。
------------------	--

事業の内容と活動量

手段（事業の内容・目的達成に向けた取組み）	①多くの市民に利用いただけるよう、利用調整に努めた。 ②市内競技団体等との連絡調整を行った。 ③管理運営業務の効率化を図った。
-----------------------	---

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	スポーツの拠点施設として、今後も引き続き管理運営していく必要がある。
有効性	高い	利用者数も向上しており、順調であるとする。
効率性	高い	（公財）滑川市体育協会へ施設管理委託をしている。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	A

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項（改革・改善案）	特になし。

その他

--

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

成果指標(どの程度意図が達成されたか)								
指標名		単位		R3	R4	R5	R6	R7
総合体育センター利用者数		人	目標	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
			実績	64,290	58,212	66,419		
根拠								
		目標						
		実績						
根拠								

活動指標(どの程度手段を実施したか)								
指標名		単位		R3	R4	R5	R6	R7
利用団体数		団体	計画	120	120	120	120	120
			実績	120	120	120		
			計画					
			実績					
コスト(千円)				R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額				24,876	27,063	27,600	28,573	28,573
財源内訳	国県支出金					900		
	地方債							
	その他							
	一般財源			24,876	27,063	26,700	28,573	28,573

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	総合体育センター整備事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予算科目	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項	保健体育費
施策名	③スポーツ環境の充実	目	体育施設費
根拠法令等	滑川市総合体育センター条例		

事業の対象

誰・何に対して	総合体育センターの整備
---------	-------------

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)	施設の長寿命化を図る。併せて、施設のリニューアルを施すことで、さらなる利用者の増加を目指す。
------------------	--

成果指標(どの程度意図が達成されたか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
総合体育センター利用者数	人	目標	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
		実績	64,290	58,212	66,419		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)	老朽化が目立つため、計画的な修繕を実施した。(R5年度) ・相撲場土俵整備 ・武道館LPガス供給設備更新 ・弓道場整備 ・受水槽給水管復旧 ・非常用自家発電設備点検整備業務委託 ・ガスヒートポンプエアコン点検業務委託
-----------------------	--

活動指標(どの程度手段を実施したか)							
指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
利用団体数	団体	計画	120	120	120	120	120
		実績	120	120	120		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			5,618	1,089	1,802	142,981	
財源内訳	国県支出金		833				
	地方債						
	その他					142,400	
	一般財源		4,785	1,089	1,802	581	

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	スポーツ振興の拠点施設として、市総合体育センターを計画的に整備していく。
有効性	高い	老朽化等による緊急的な改修工事や利用者の要望に応えている。
効率性	高い	緊急的な高いものから計画的に実施している。

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当	B
B: 事業の進め方の改善の検討	
C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討	
D: 事業の統合・休廃止の検討	

事業の課題

緊急的な工事等に対応してきているが、竣工後30年近く経過しており、計画的な施設の改修が必要である。

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	施設の維持に向け、修繕等の早期対応に努めている。
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

新型コロナウイルス感染症によって減少した施設利用者が回復傾向にある。

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

総合計画実施計画 兼 行政評価シート（R5年度事業）

事業名	スポーツ・健康の森公園管理運営事業	担当部署	生涯学習・スポーツ課
将来像	ひとが元気	予 会計 01	一般会計
政策	政策2 学びの楽しさがあふれるまちづくり	款 10	教育費
基本施策	5 生涯スポーツの振興	項 05	保健体育費
施策名	③スポーツ環境の充実	目 02	体育施設費
根拠法令等	滑川市都市公園条例		

事業の対象

誰・何に対して
スポーツ・健康の森公園の管理運営

事業の目的と達成度

意図(対象をどのようにしたいか)
本市におけるアウトドアスポーツの拠点施設として、効率的に管理するとともに、利用率の向上に努める。

成果指標(どの程度意図が達成されたか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
スポーツ・健康の森公園の利用者数	人	目標	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
		実績	51,086	50,934	51,244		
根拠							
		目標					
		実績					
根拠							

事業の内容と活動量

手段(事業の内容・目的達成に向けた取組み)
①屋外における、スポーツ振興、健康・体力づくり、交流の拠点として、総合体育センターや温水プールとも連携しながら利用促進とサービスの向上に努めた。 ②施設を活用したイベントを開催することで、市民へのPRを図った。

活動指標(どの程度手段を実施したか)

指標名	単位		R3	R4	R5	R6	R7
イベント開催数	回	計画	7	7	7	7	7
		実績	5	5	6		
		計画					
		実績					
コスト(千円)			R3	R4	R5	R6	R7
事業決算額・計画額			22,567	22,732	23,726	25,525	25,525
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他		1,176	970	999	1,100	1,100
	一般財源		21,391	21,762	22,727	24,425	24,425

個別評価

評価の視点	評価	評価理由
必要性	高い	市民を中心とした多くの方が利用している。今後も利用しやすい環境を整える必要がある。
有効性	高い	市内外の多くの方が利用している。
効率性	高い	公園緑地課や市体育協会との連絡を密にする

総合評価

評価基準	評価
A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しの検討 D: 事業の統合・休廃止の検討	A

事業の課題

--

今後の方向性

成果の方向性	維持	投入コスト	維持
--------	----	-------	----

評価を踏まえた見直し内容

事業の課題に対する取組状況	
新年度の予算要求事項(改革・改善案)	特になし。

その他

新型コロナウイルス感染症によって減少した施設利用者が回復傾向にある。

評価者

評価責任者	相沢 卓巳	担当係長	黒田 聡彦	作成者	黒田 聡彦
-------	-------	------	-------	-----	-------

